



「ぎまままに」川柳

| | | | |
|---------|--------|--------|-------|
| 娘婿さん | 旅のお誘い | 感謝です | 服部ハツ義 |
| 感謝状 | 被災地助ける | ボランティア | イズミ |
| 何思う | 妻の寝顔に | ただ感謝 | 加藤正光 |
| ねぎらいに | 魔法の言葉 | ありがとう | ぼこべん |
| ささえられ | 無事な一日 | まず感謝 | ラン |
| 「ありがとう」 | 他の言葉は | 呑み込んで | 月丘夢子 |
| 生かされて | 今ある命 | 感謝する | 森本千代美 |
| 給料日 | 嫁がお酒を | 注いでくる | 早乙女勇樹 |

今月のお題

感謝

12月1日号の投稿募集
お題は「思いやり」です（1人1句）。
締め切りは11月16日（金）です。

応募方法
住所・氏名またはペンネームを明記し、直接または郵送、Eメールで広報広聴係へ。
〒509-5192（住所不要） ☐ koho@city.toki.lg.jp
☎ 1111（内線185） / ☎ 7763
※応募多数の場合は採用されないことがあります。

わたしの
ほやねさん

「ほやねさん」とは…
つらいときや悩んだとき、そっと寄り添って「ほやね、ほやね」と話を聞いて、心を支えてくれる人

私の母は、私が10代の時に脳出血で倒れ、体が不自由になり、今もコミュニケーションが取れません。そのため、私が結婚、出産しても母に助けってもらったり相談にのってもらったりすることができませんでした。

結婚後は義父母に頼ることが多く、比較的仲は良かったのですが、自分の親のように何でも言い合ったり、心から甘えたりすることは難しく、心の壁を感じていました。

一人目の子供を出産した際も、夫の実家にお世話になりましたが、迷惑にならないようにと気を張りっ放しでした。義母は、私に食事の好みや量の加減、赤ちゃんの扱い方からオムツの替え方など細かく尋ねてきました。私は、産院で習ったことや自分のやり方を伝えましたが、「子育ての経験があるのに、なぜ何もかも私に聞くのだろう」と不思議に思っていました。

それから数年後、自分の身内に赤ちゃんが生まれ懸命に育児に取り組む姿を見て、その不思議に思っていた事は義母の優しさだったと気付いたのです。義母は、あえて私の育児のやり方に合わせてくれていたのです。

私が育児に悩んでいたころは、悩みや辛さから暗闇にいるようで、先輩ママからの「気にしないで、大丈夫だよ」との励ましの言葉も、内心「自分はダメなのかも」と落ち込んでしまうこともありました。親身なアドバイスや励ましも、素直に受け止めることができませんでした。

勝手に心に壁を作っていた私の育児時期、自分の辛かった思いを私にさせたくないと思い、あえて私のやり方や考え方に寄り添い支えてくれた義母が、私のほやねさんです。感謝しています。

ペンネーム みかん（土岐津町）

募集

掲載の「わたしのほやねさん」ストーリーの他、市内に実在する「まちのほやねさん」を募集します。あなたがこれまでに出会ったほやねさんを400字程度の紹介文と一緒に寄せてください。

応募方法
住所・氏名またはペンネーム・電話番号を明記し、直接または郵送、Eメールでまちづくり推進課へ。
〒509-5192（住所不要） ☐ machisui@city.toki.lg.jp
☎ 1111（内線186） / ☎ 7763
※応募多数の場合は採用されないことがあります。